

Human Centric Innovation

Driving a Trusted
Future

株式会社富士通総研
行政経営グループ
山尾 一人

FUJITSU

shaping tomorrow with you

きさらづDX推進セミナー

～無料で使えるツールを活用して
業務改善にチャレンジしよう!～

【講演の部】

第1回：9月21日(水)

はじめに

登壇者の自己紹介 無料ICTツールのご紹介

商号

株式会社富士通総研

FUJITSU RESEARCH INSTITUTE (FRI)

設立

1986年6月20日

資本金

2億円

所在地

〒144-8588

東京都大田区新蒲田一丁目17番25号

富士通ソリューションスクエア

TEL：03-6424-6752（直通）



取得認証

- 環境マネジメントシステム（ISO14001）
取得日：2005年3月16日
登録番号：EC98J2005）
- プライバシーマーク
取得日：2006年4月11日
認定番号：10840130(02)
- 情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）
取得日：2007年3月22日
登録番号：IC06J0199

代表者

代表取締役 石塚 康成

事業内容

1986年の創業以来、コンサルティング、研究開発、経済研究所を設置し、お客様の成長と社会の発展に貢献するため、メーカー初のシンクタンク・コンサルティング会社として活動してまいりました。

2020年より、国や地域の政策や、社会・産業基盤に対し、新たな発想で全体最適を導き出すコンサルティングに特化し、よりよい日本の未来の創造と、最先端の社会創りに貢献することをミッションとしてまいります。また、公共政策研究センターを併設し、現代社会が直面する課題や、政策や制度に対し多角的視点から研究を行います。

我々を取り巻く環境が激変する中、富士通グループの社会における存在意義である「パーパス」を堅持し、富士通総研の行動と知見、富士通グループのサービスとICT技術を結集した統合力によってOne Fujitsuとして政策立案や課題解決に取り組んでまいります。

山尾 一人（やまお かずと）

yamao.kazuto@fujitsu.com

略歴

2001年4月 富士通株式会社入社後、官公庁・地方自治体のSEとして、システム開発、システム運用、プロジェクト管理者に従事。
2006年9月 株式会社富士通総研へ転社。以後、**IT/IoTを活用した地域活性化（まちづくり、地域経済活性化）に関する事業の企画や計画立案、事業化支援等に従事。**

業務経験

【まちづくり(民)でのデジタル技術活用促進】
・ 地域観光まちづくり/群馬県安中市・富岡市、長野県軽井沢町
・ 度島ふ・れ・あ・いモデル/長崎県平戸市
【経済活性化(産)でのデジタル技術活用促進】
・ 「ITを活用した産業競争力強化支援事業」業務委託/長崎県
・ 中国地域の中堅・中小企業におけるIoT導入促進調査/中国経済産業局

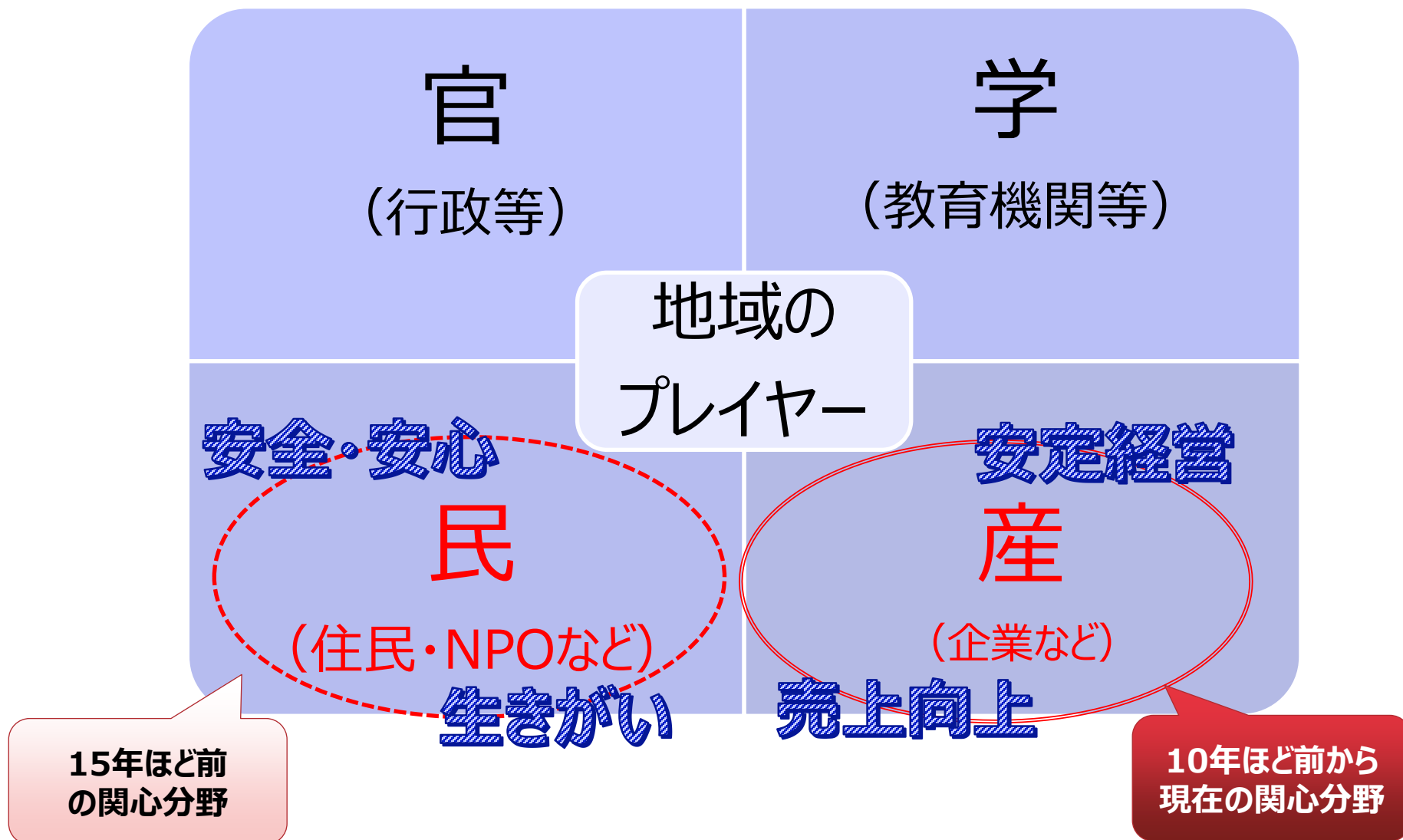
資格等

□ PMP 【米国PMP】
□ ITIL Manager（Expert）, Foundation 【exin】

対外活動

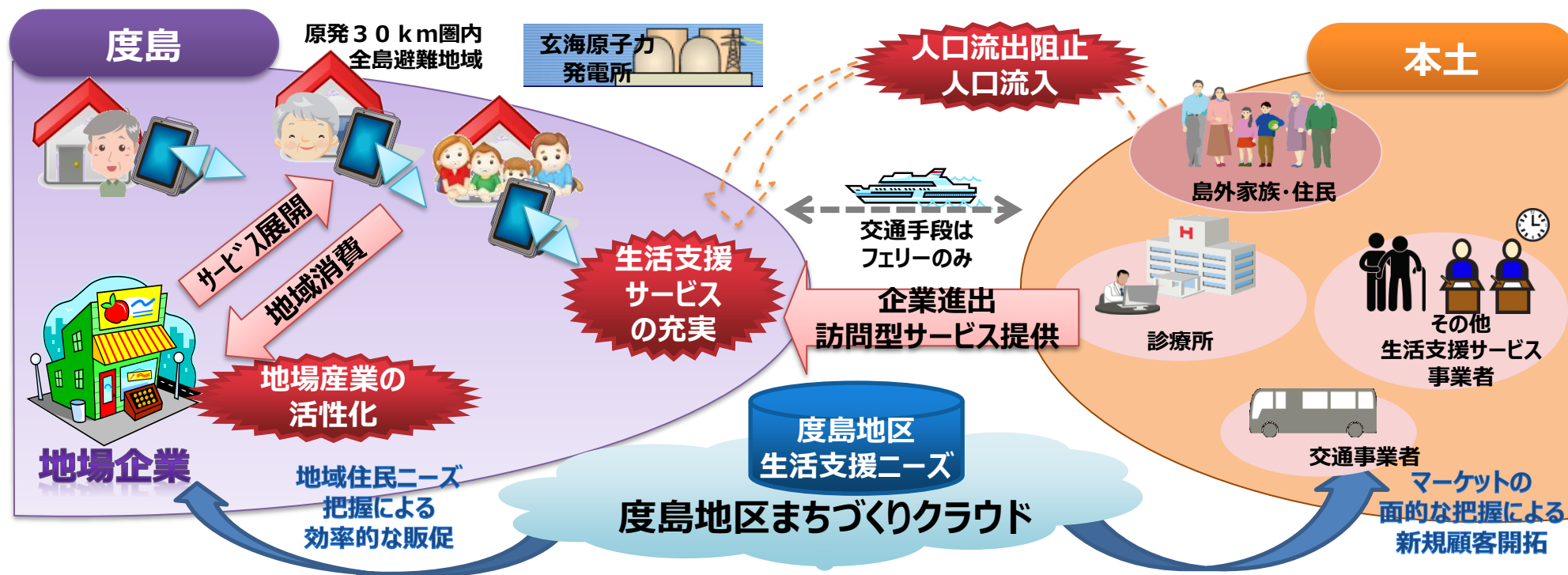
2012年度 「自助・共助のまちづくり」に地域金融機関の強み生かせ
『月刊金融ジャーナル2012年7月号』
2013年度 東京大学GCLプログラム
「ICTを活用したまちづくり（地域活性化）のポイント」講師
2017年度 「地域×ICT」 『自治体ソリューション2017年11月号』

デジタル技術を活用して地域を笑顔に！



民（まちづくり）を対象とした業務事例

実施団体	平戸市、長崎県、度島地区まちづくり協議会、平戸市各地区のまちづくり運営協議会等
事業概要	平戸市度島地区の住民にタブレットPCを利用してもらい、クラウドサービスを介して買物・交通・見守りといった生活支援に関するニーズを集約し、地場企業に情報提供することで地場産業の活性化を図るとともに、地場企業で提供できないサービスについては島外の関連企業へ提供し、度島地区へのサービス展開を促し、度島地区における生活支援サービスを充実させ、人口増加を図る。



まちづくり分野におけるIT/IoT利活用には

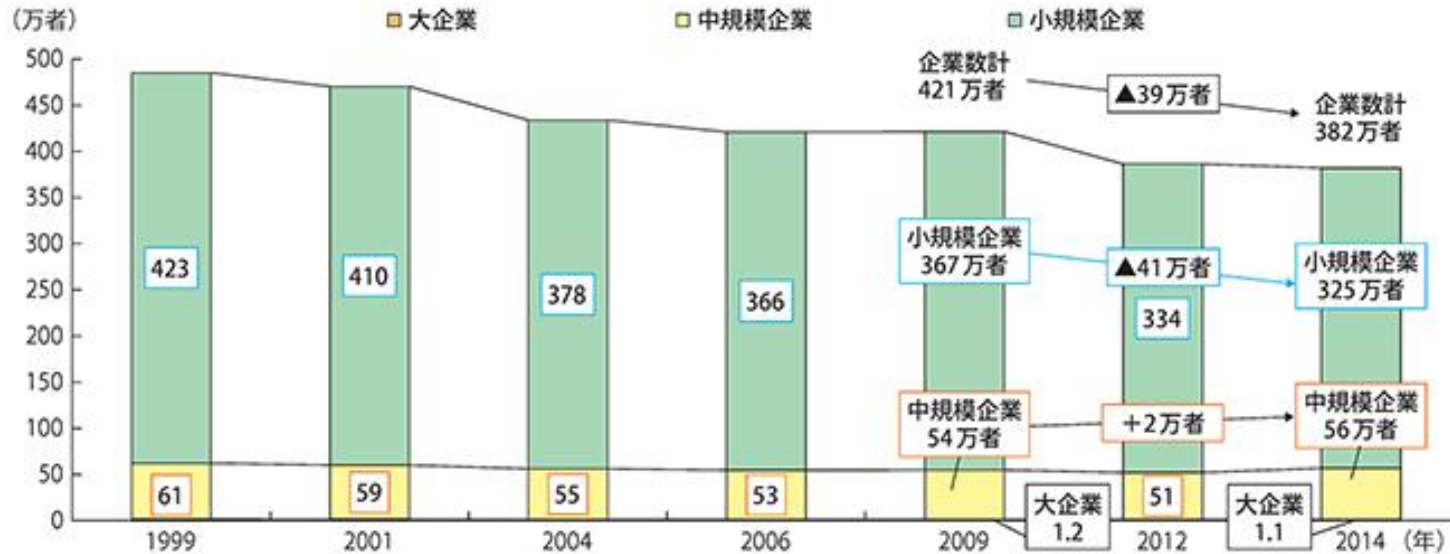
まだまだ時間がかかる

まちづくり =
行政のお仕事

住民活動の中心
は高齢者

産（経済活性化）を対象としたデジタル化促進

第1-2-2図 企業規模別企業数の推移



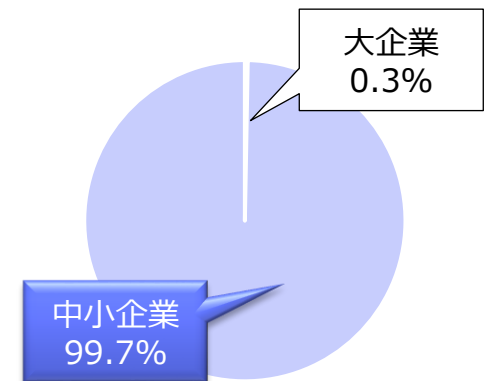
資料：総務省「平成11年、13年、16年、18年事業所・企業統計調査」、「平成21年、26年経済センサス基礎調査」、総務省・経済産業省「平成24年経済センサス活動調査」再編加工

(注) 1. 企業数＝会社数＋個人事業者数とする。

2. 経済センサスでは、商業・法人登記等の行政記録を活用して、事業所・企業の補足範囲を拡大しており、本社等の事業主が支所等の情報も一括して報告する本社等一括調査を実施しているため、「事業所・企業統計調査」による結果と単純に比較することは適切ではない。

出典：中小企業庁「2016年度中小企業白書」

中小企業の割合



北関東地方

四国地方

日本経済を支える中小企業の産業競争力強化のために
デジタル化の促進が出来ないか

西九州地方

中国地方



きさらびDX推進セミナー
 中小企業でも気軽にできる
 デジタル化／DX推進

産業競争力を高めるためにはデジタル化や近年よく耳にするDX推進が効果的ですが、自社での活用イメージがつかめていない企業もおられるのではないのでしょうか？
 本更津市内の企業様と業種や規模が類似した取組事例を通して理解を深め、デジタル化やDX推進が中小企業にもたらすポテンシャルを理解し、一歩を踏み出しましょう！

講演後は専門家による個別相談会も開催します。奮ってご参加下さい！

講演

- ①企業におけるデジタル化、DX推進の概要
- ②先進的に取組む企業の事例紹介
※当日の参加企業に最適な事例を厳選して紹介します※
- ③デジタル化、DX推進の進め方
- ④活用できる支援メニュー

相談会

希望する企業を対象に個別相談会を開催
 ITベンダーなど専門家が各社の状況を踏まえて無償で助言

開催

※①、②とも同じ内容ですのでご都合の良い日時にご参加ください。
 ①令和3年10月28日（木） ● 講演 13:30～15:30

【登壇者】
 株式会社通総研
 行政経営グループ
 チーフシニアコンサルタント
 山尾 一人氏

【経歴】
 2001年富士通へ入社しSEとして従事後、2006年同社へ入社。
 近年は日本全国の中小企業を対象に商業・サービス、ものづくりなど様々な業種へのデジタル化・DX推進支援を行っているほか、各地域内の産業学会の関係機関と連携してデジタル化支援やイノベーション創出といった中小企業支援施策を展開するなど、地域企業の産業競争力強化に資する様々な業務・事業に従事。

- 昨年度はDXを中心にしたセミナーを実施
- しかし、参加者から相談いただく内容は、社内での情報共有や顧客管理などが大半であり、業務効率化が中心



無料で使える
 ツールを紹介して
 中小企業の業務効率化
 を加速化

■ 組織内におけるコミュニケーションや資料作成などのコラボレーションを行う際に利用可能なオンラインアプリケーション

すべてのプランに含まれるサービス

最も人気のアイテム

Business Starter	Business Standard	Business Plus	Enterprise
¥680 JPY ユーザー 1 人あたりの月額	¥1,360 JPY ユーザー 1 人あたりの月額	¥2,040 JPY ユーザー 1 人あたりの月額	料金に関するお問い合わせ
使ってみる	使ってみる	使ってみる	営業担当へのお問い合わせ
✓ セキュリティ保護されたカスタムのビジネス用メール ✓ 100 人まで参加可能なビデオ会議 ✓ ユーザー 1 人あたり 30 GB のストレージ ✓ セキュリティと管理機能 ✓ Standard サポート	✓ セキュリティ保護されたカスタムのビジネス用メール ✓ 150 人まで参加可能なビデオ会議とその録画 ✓ ユーザー 1 人あたり 2 TB のストレージ* ✓ セキュリティと管理機能 ✓ Standard サポート (Enhanced サポートに有料でアップグレード可能)	✓ セキュリティ保護されたカスタムのビジネス用メール、eDiscovery、データ保持 ✓ 500 人参加可能なビデオ会議とその録画、出欠状況の確認 ✓ ユーザー 1 人あたり 5 TB のストレージ* ✓ 高度なセキュリティと管理機能 (Vault や高度なエンドポイント管理など) ✓ Standard サポート (Enhanced サポートに有料でアップグレード可能)	✓ セキュリティ保護されたカスタムのビジネス用メール、eDiscovery、データ保持、S/MIME 暗号化 ✓ 500 人まで参加可能なビデオ会議とその録画、出欠状況の確認、ノイズ キャンセル、ドメイン内ライブ ストリーミング ✓ 必要に応じて増やせる保存容量* ✓ 高度なセキュリティ、管理、コンプライアンスの制御機能 (Vault、DLP、データ リージョン、エンタープライズ エンドポイント管理など) ✓ Enhanced サポート (Premium サポートに有料でアップグレード可能)

有償サービスのほかに
無料でも利用できる
機能が豊富

<https://www.g-workspace.jp/>

操作体験

Googleの無料ツールで
業務改善にチャレンジ

準備：Googleアカウントを取得しよう

- Google chromeブラウザを立ち上げ
- Googleトップページよりアカウントを取得

新規に取得される方は
kisarazudx.XX(数字2桁)@gmail.com

① ログインボタンを選択



② アカウント作成ボタンを選択



③ アカウント作成処理



④ アカウント作成後、機能一覧が表示



スケジュール共有

お客さまからの予約状況を
共有したい

従業員の予定を
把握したい

従業員のシフトを
公開したい

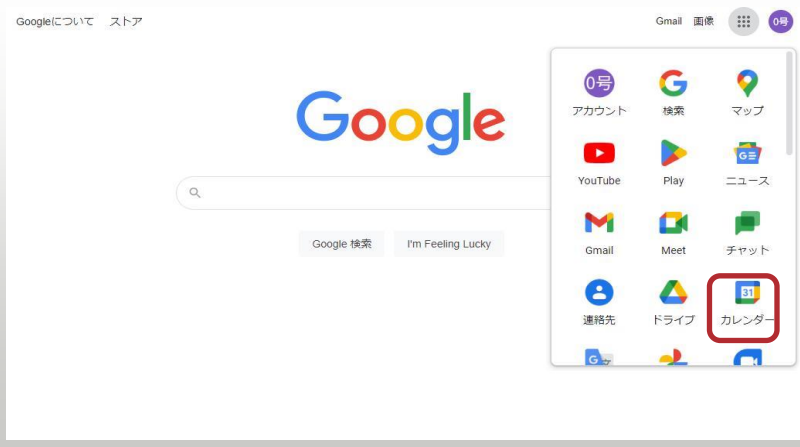


スケジュール共有

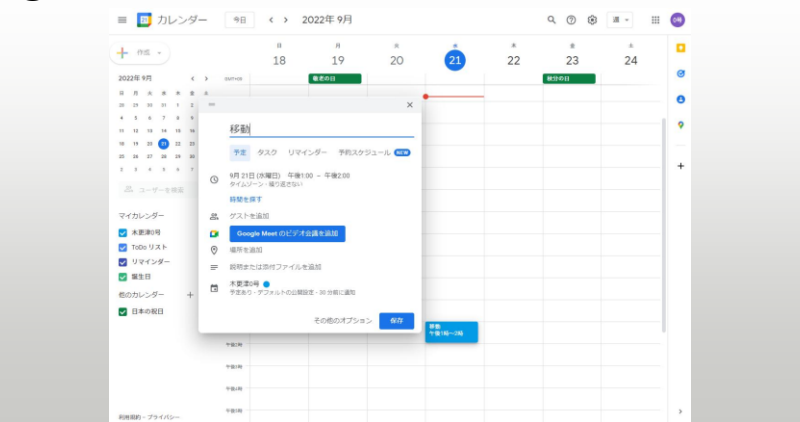
個人での使い方

- ・カレンダー機能を活用してスケジュールを登録

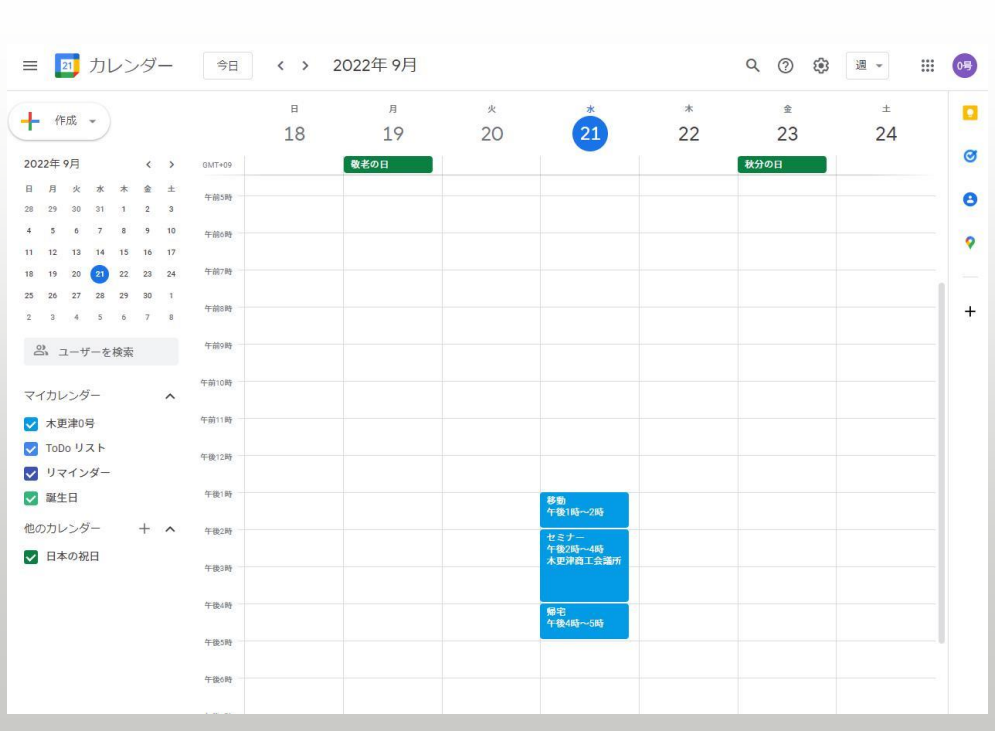
① カレンダー機能を選択



② 予定を登録



③ スケジュール作成完了

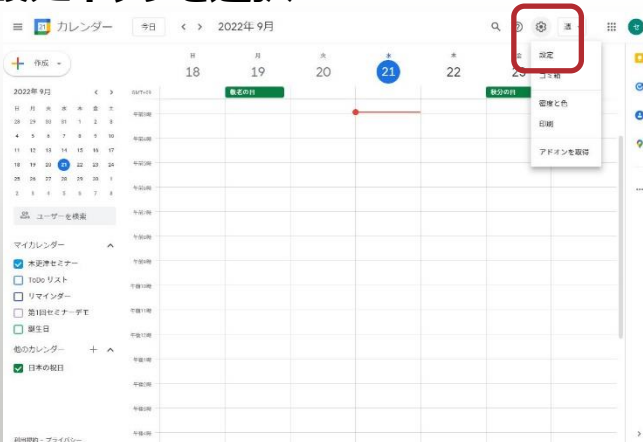


スケジュール共有

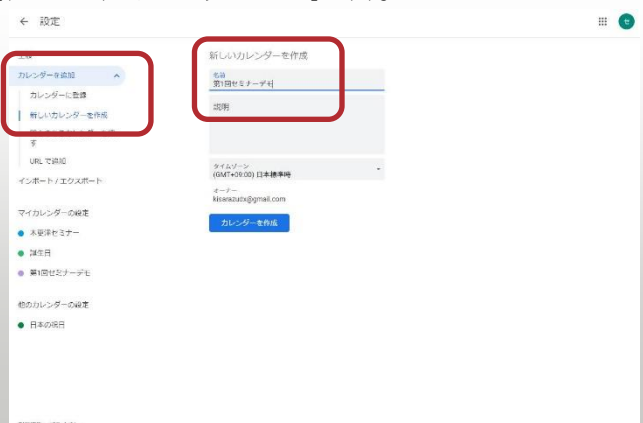
チームでの使い方

- ・チームで予定が入れられるカレンダーを作成してスケジュールを共有

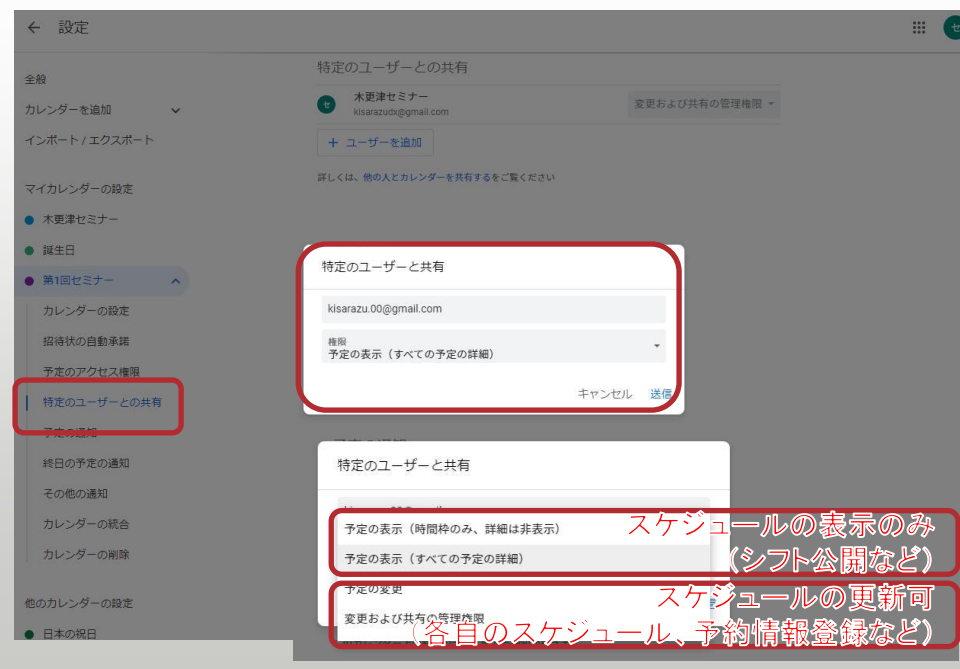
① 設定ボタンを選択



② 新しいカレンダーを作成



③ 共有したいユーザのGmailアドレスと権限を設定



スケジュール共有

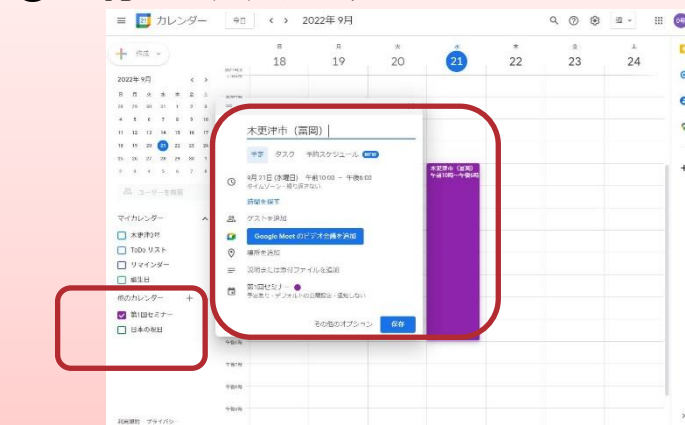
チームでの使い方

- ・チームで予定が入られるカレンダーを作成してスケジュールを共有

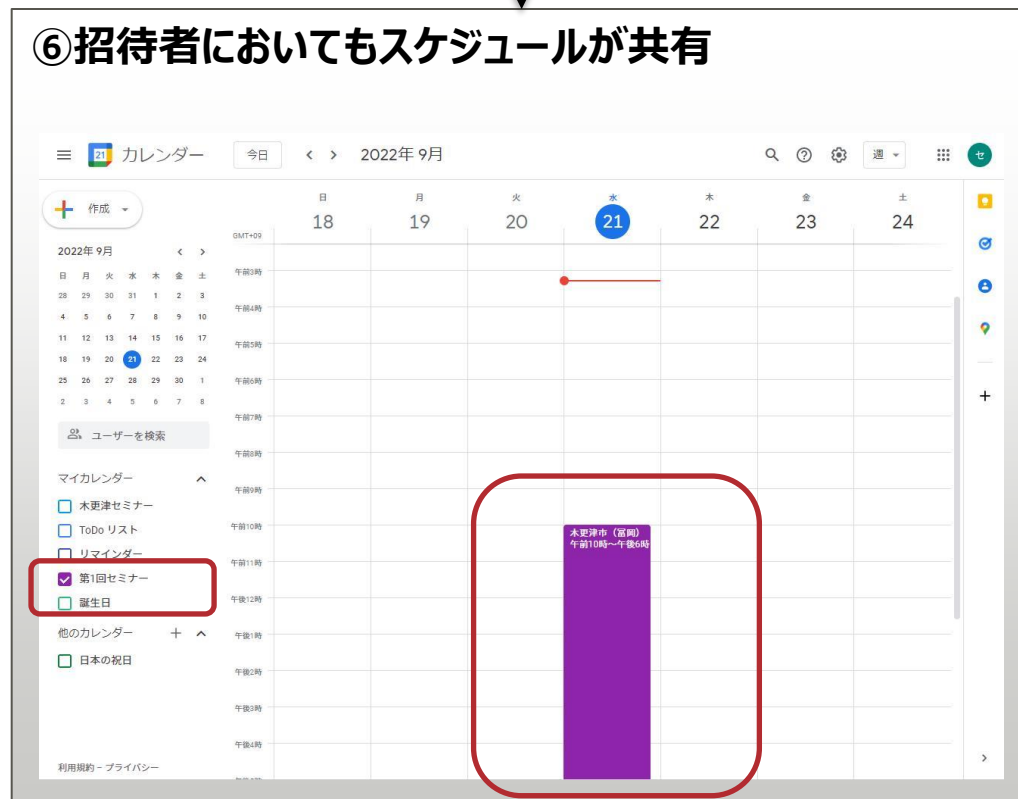
④ 招待メールを確認・カレンダー追加



⑤ 共有されたカレンダーに予定を登録



⑥ 招待者においてもスケジュールが共有



ドキュメント共有

ファイルを共有したい

メールでいちいち
ファイル送信するのが
手間になっている

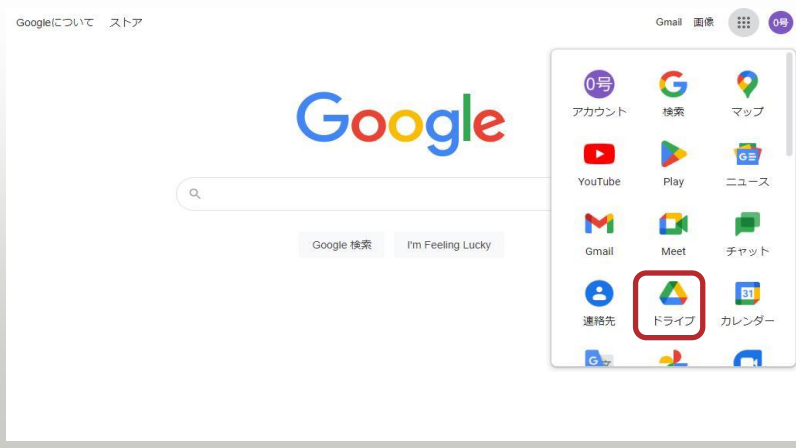


ドキュメント共有

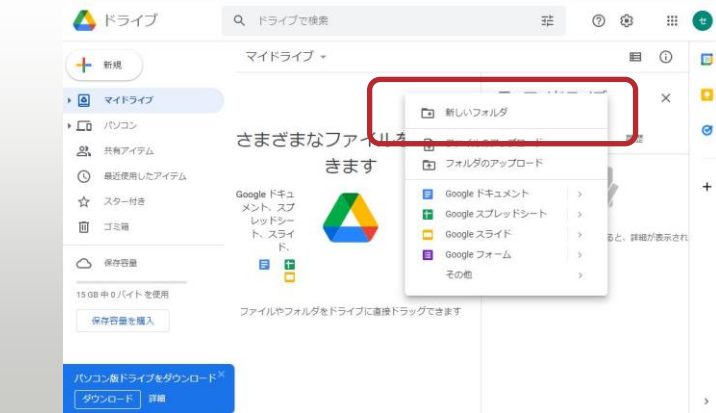
個人での使い方

- ・ドライブ機能を活用してフォルダ作成、ファイル登録

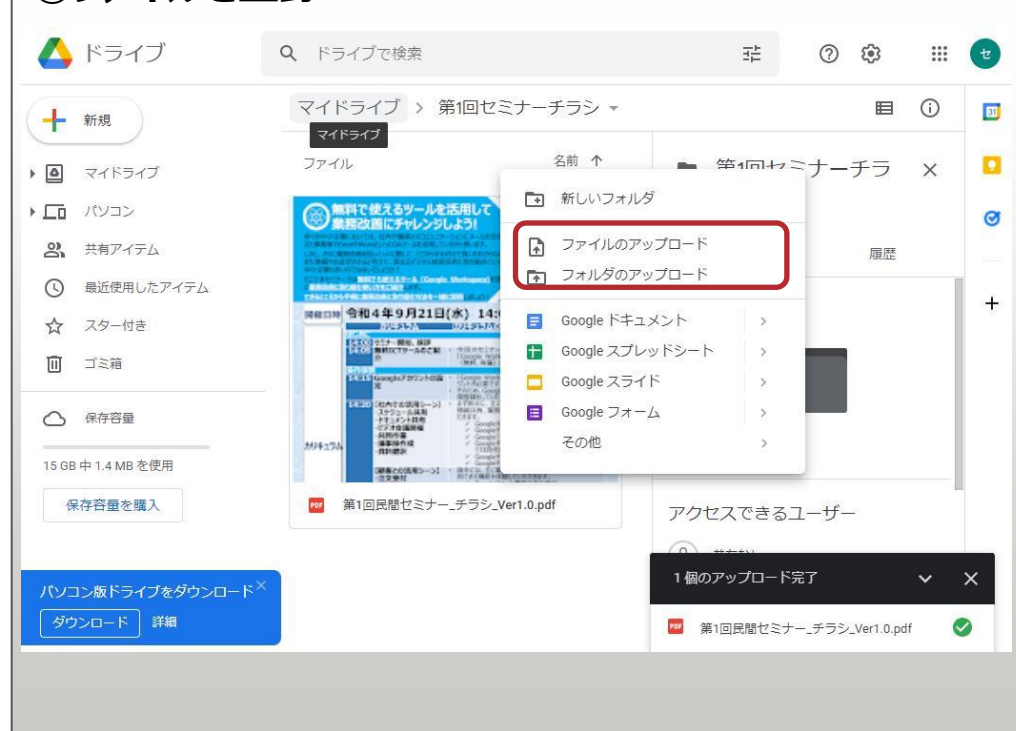
①ドライブ機能を選択



②フォルダを作成



③ファイルを登録



ドキュメント共有

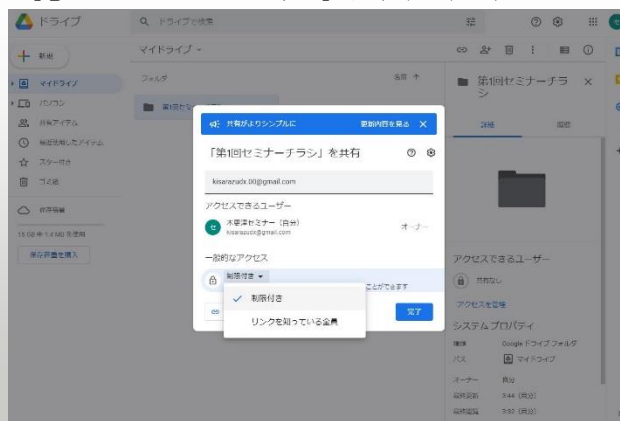
チームでの使い方

- ・フォルダを共有してドキュメントを共有

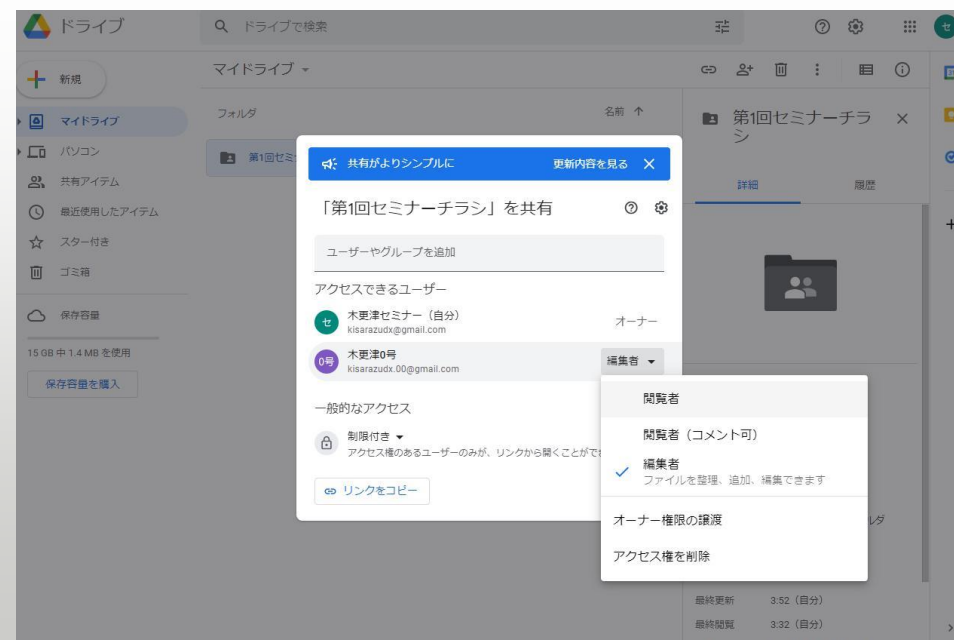
①フォルダを右クリックして共有ボタンを選択



②共有者のGmailアドレスを追加



③必要に応じて権限を設定



共同作業

会議などでみんなで
意見を出し合いながら
情報を共有したい

各自更新作業をすることで
資料のレベルダウンを
防ぎたい



個人での使い方

・ドキュメント/スプレッドシート/スライド機能を活用してドキュメント作成

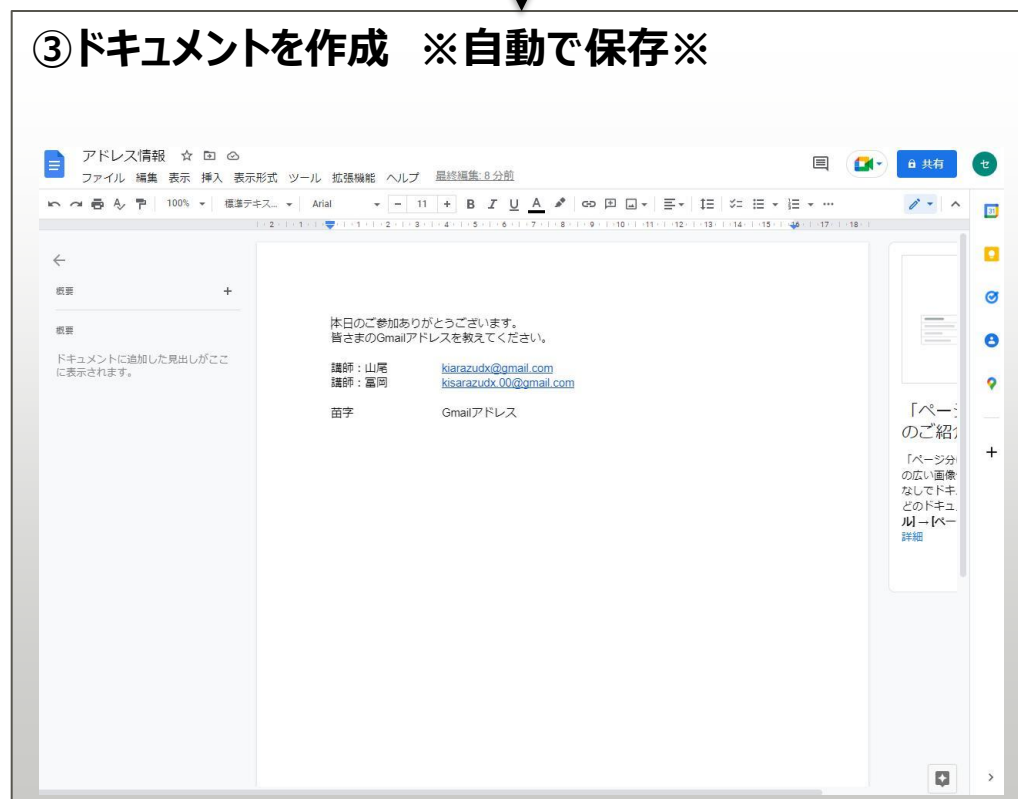
①機能を選択



②フォーマットを選択



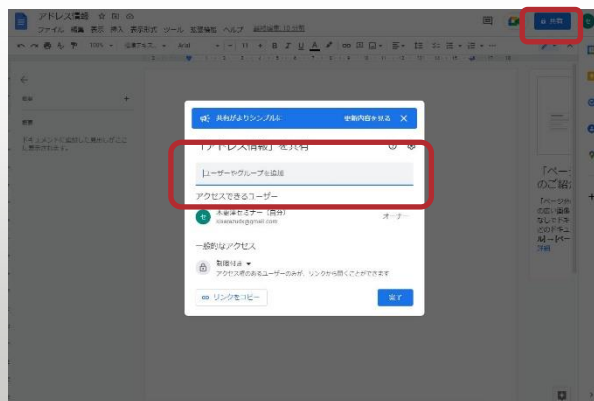
③ドキュメントを作成 ※自動で保存※



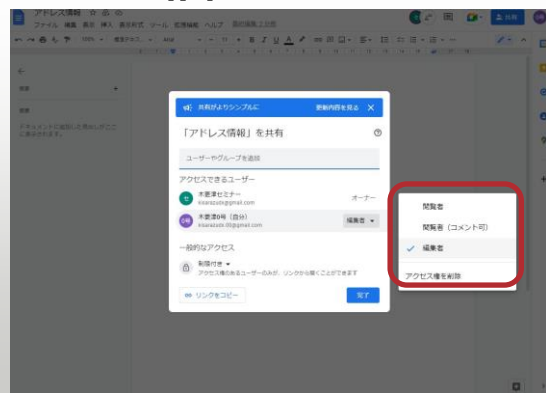
チームでの使い方

- ・ドキュメントを共有して複数人で資料を更新

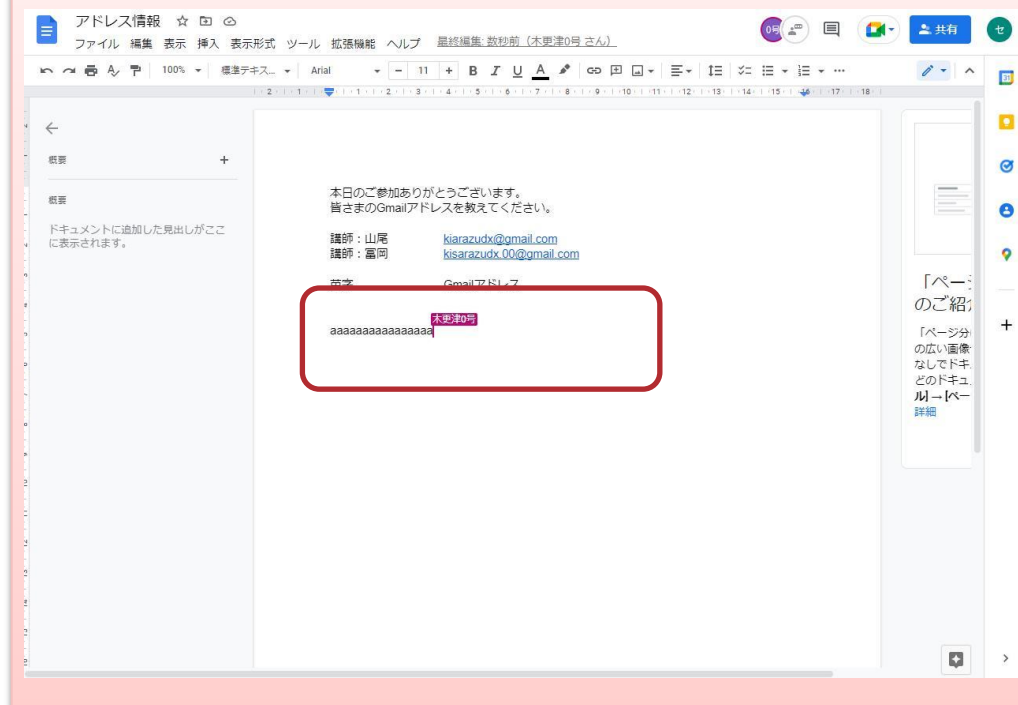
①共有で共有者のGmailアドレスを追加



②必要に応じて権限を設定



③作成者、共有者がリアルタイムで作業実施



ビデオ会議開催

出先のメンバーと
会議を開催したい

テレワークの普及で
ビデオ会議を
開催したい

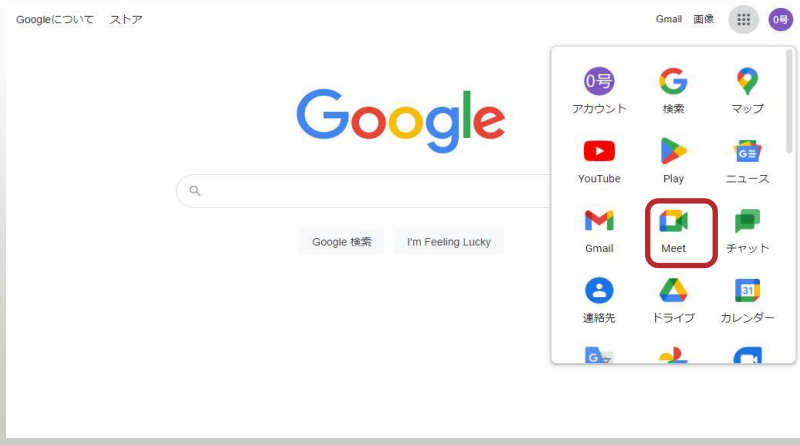


ビデオ会議開催

使い方

- ・ビデオ会議にてURLを発行し関係者に共有して会議開催

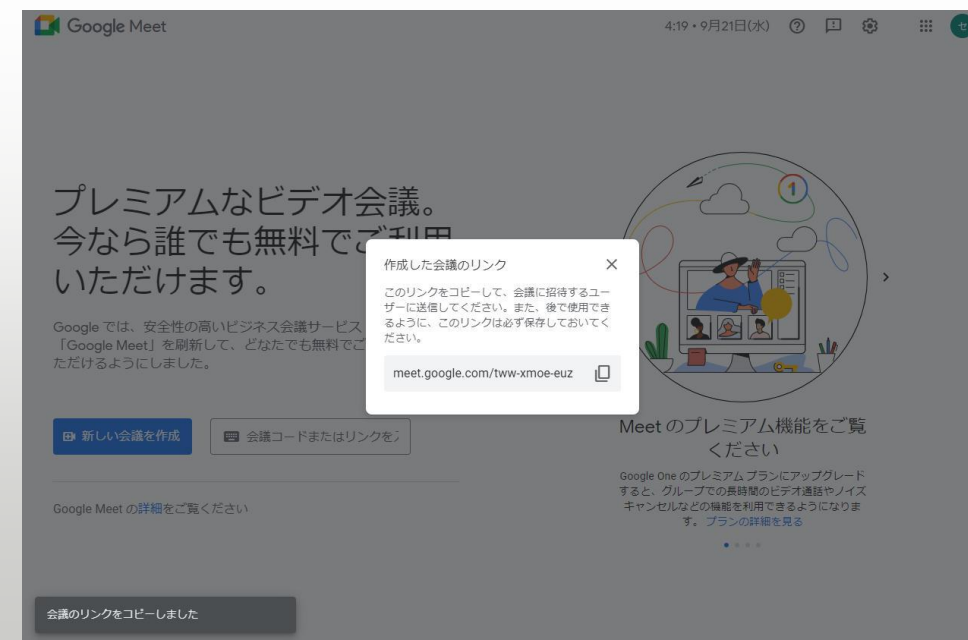
① Meet機能を選択



② 新しい会議を作成



③ 発行されたURLを関係者に共有しビデオ会議開催



議事録作成

会議の議事録を
効率的に作成したい

テープ起こしするのに
お金がかかる

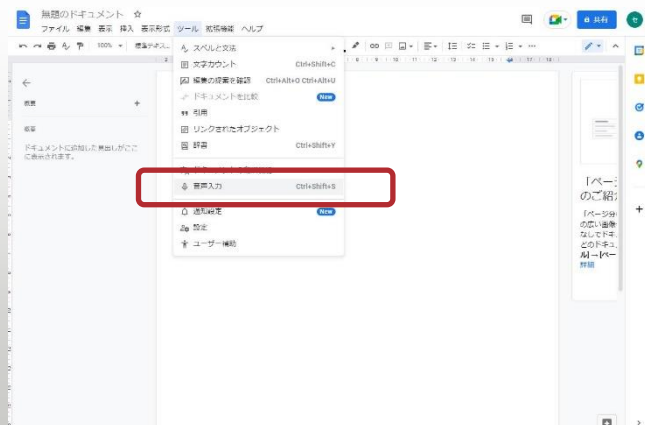


【社内での活用シーン】 議事録作成

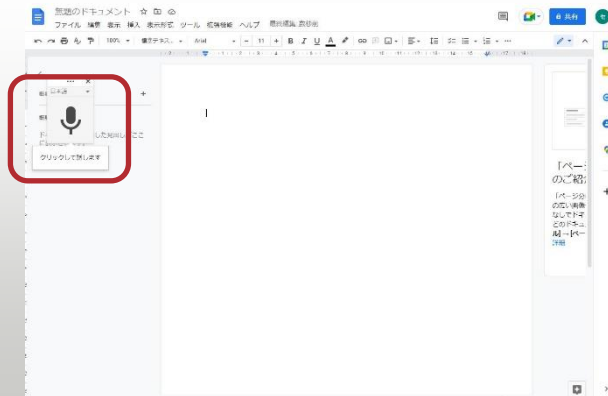
使い方

- ・Googleドキュメントの音声入力で文字起こし

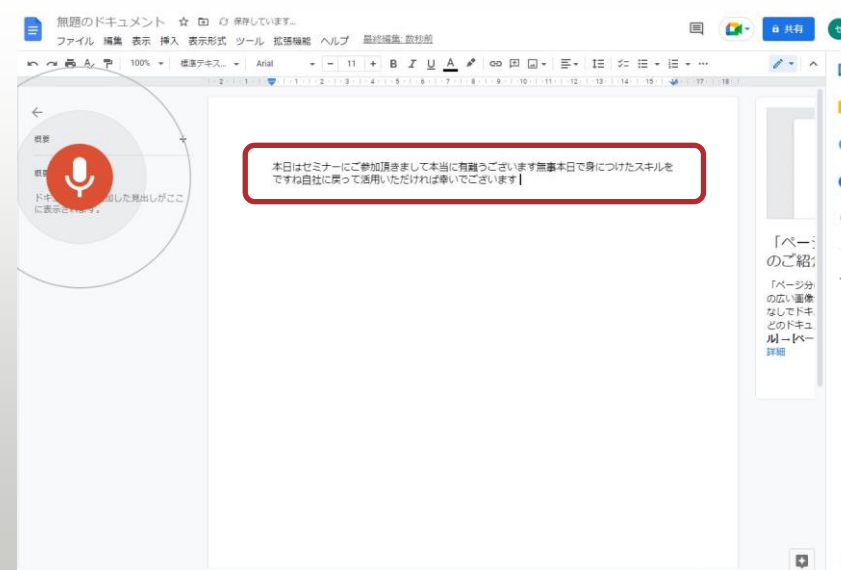
①Googleドキュメントのツールを選択



②音声入力を開始



③端末のマイクからの音声を手動で文字起こし



【集合型会議の場合】

- ・集音マイクを活用することで議事録作成が可能

【WEB会議】

- ・WEB会議の音声をスマホで音声入力
- ・参加者にGoogleドキュメントにて文字起こしして取り纏め

資料を翻訳したい

ホームページを
外国語対応にしたいため
翻訳したい



【社内での活用シーン】 議事録作成

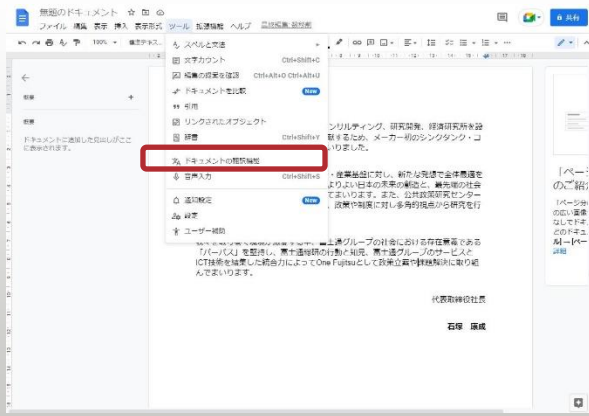
使い方

・Googleドキュメント等で翻訳

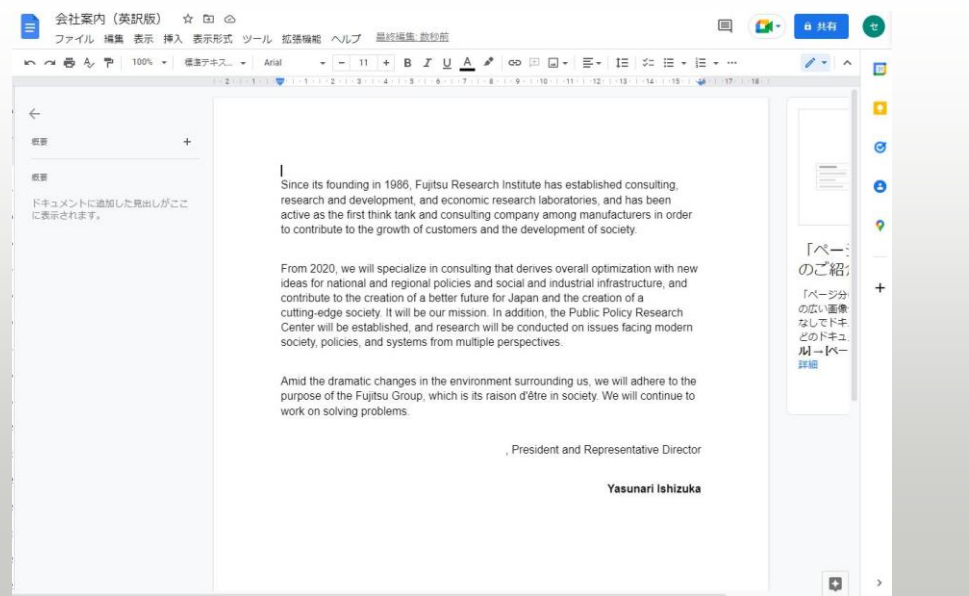
①Googleドキュメント等でドキュメント作成



②翻訳機能で言語を選択



③翻訳した文書を別ファイルとして保存



注文/予約受付、問合せ、アンケート

注文や予約を
簡易的に
インターネットで
受付したい

お客様からの問合せを
インターネットで
受付したい

お客様へのアンケートを
インターネットで
実施したい



注文/予約受付、問合せ、アンケート

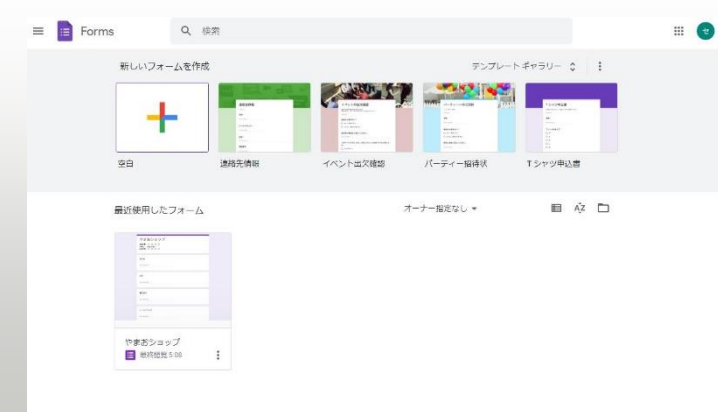
使い方

- ・GoogleFormsでフォームを作成

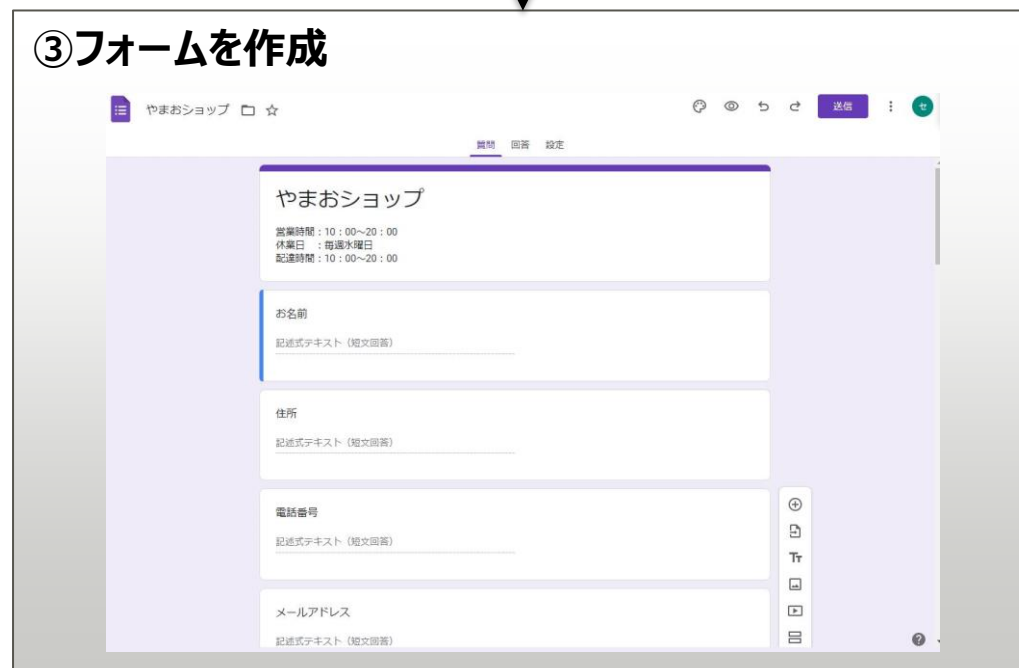
①GoogleFormsを選択



②テンプレートを選択



③フォームを作成

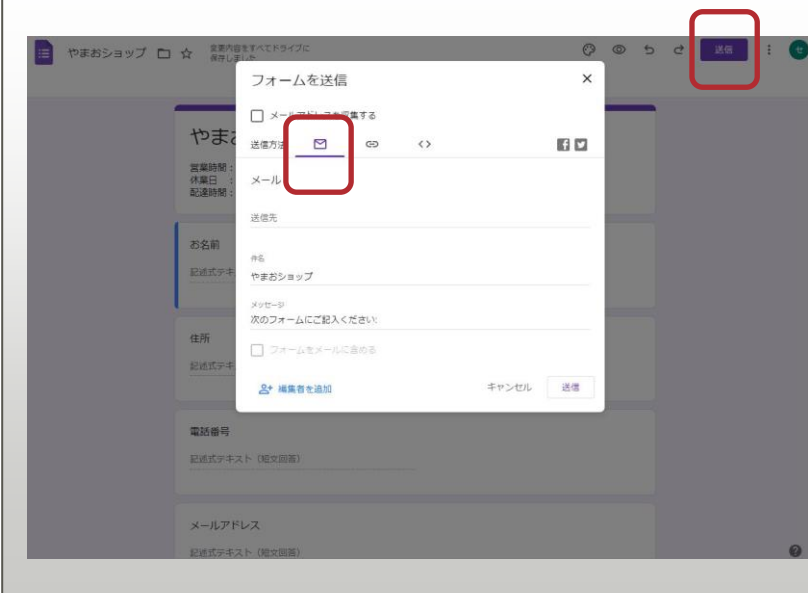


注文/予約受付、問合せ、アンケート

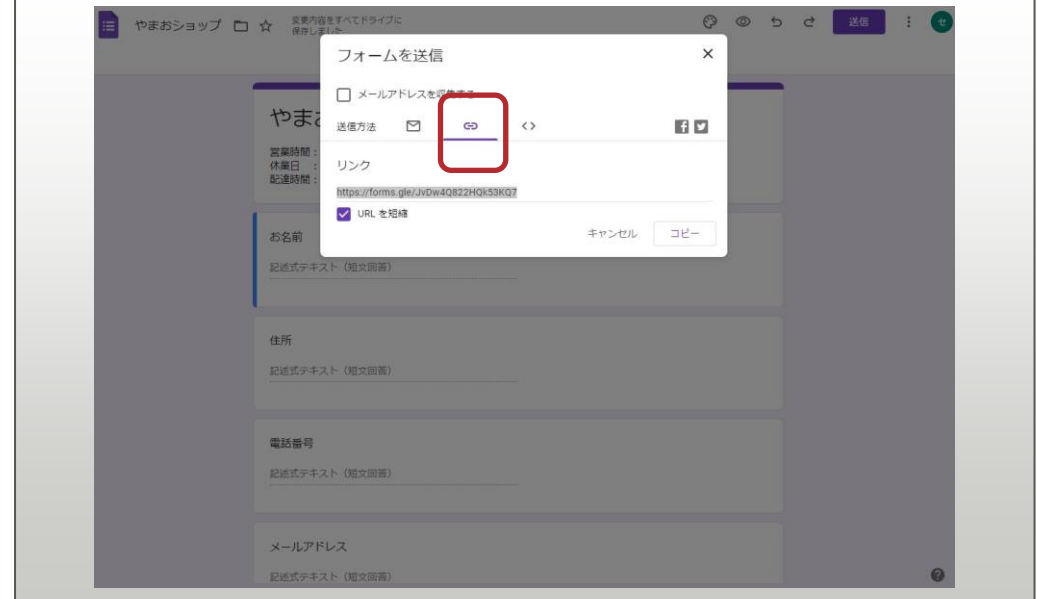
使い方

- ・GoogleFormsでフォームを作成

④作成後、受付情報の通知先を設定



⑤公開するリンク（URL）を取得



⑥取得したリンク（URL）をホームページなどに掲載

終わりに

自社への活用に向けて

中小企業での活用事例

■ Googleを活用した業務効率化の事例はGoogleホームページで公開

ソリューション サービス 料金 関連情報 管理コンソール 営業担当へのお問い合わせ 無料試用を開始

Google Cloud Next '22 にオンラインで参加して、Google Workspace の最新のイノベーションについて学びましょう。 詳細 →

導入事例

さまざまな規模の企業において、Google Workspace が業務環境の改善や業務の効率化にどのように活用されているかご覧ください。

森ビル株式会社

コミュニケーションやメディアなど 事務支援ツールの枠を越えた 新しい“働きかた”を Google が実現

→

注目の事例

<https://workspace.google.co.jp/intl/ja/customers/mori-building.html>

<https://workspace.google.co.jp/intl/ja/customers/>

中小企業の事例（従業員：1～50人）

属性	補足
企業名	（株）スリーオーク
業種	不動産業
目的	コミュニケーションの活性化



スプレッドシート

カレンダー

空室管理 ☆

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ

fx | 4 万円

	A	B	C
1	物件名	築年	最寄り駅
2	E マンション	2012 年	矢口渡駅
3	J マンション	2003 年	矢口渡駅
4	メゾン L	1998 年	矢口渡駅
5	メゾン W	2000 年	矢口渡駅

効果

- 物件の最新賃料（家主との折衝結果）を出先からタイムリーに営業に共有
- スケジュールを共有して賃貸契約の打合せをタイムリーに設定

属性	補足
企業名	（株）アクティブプラス
業種	教育（家庭教師派遣など）
目的	顧客満足度の向上

ドライブ

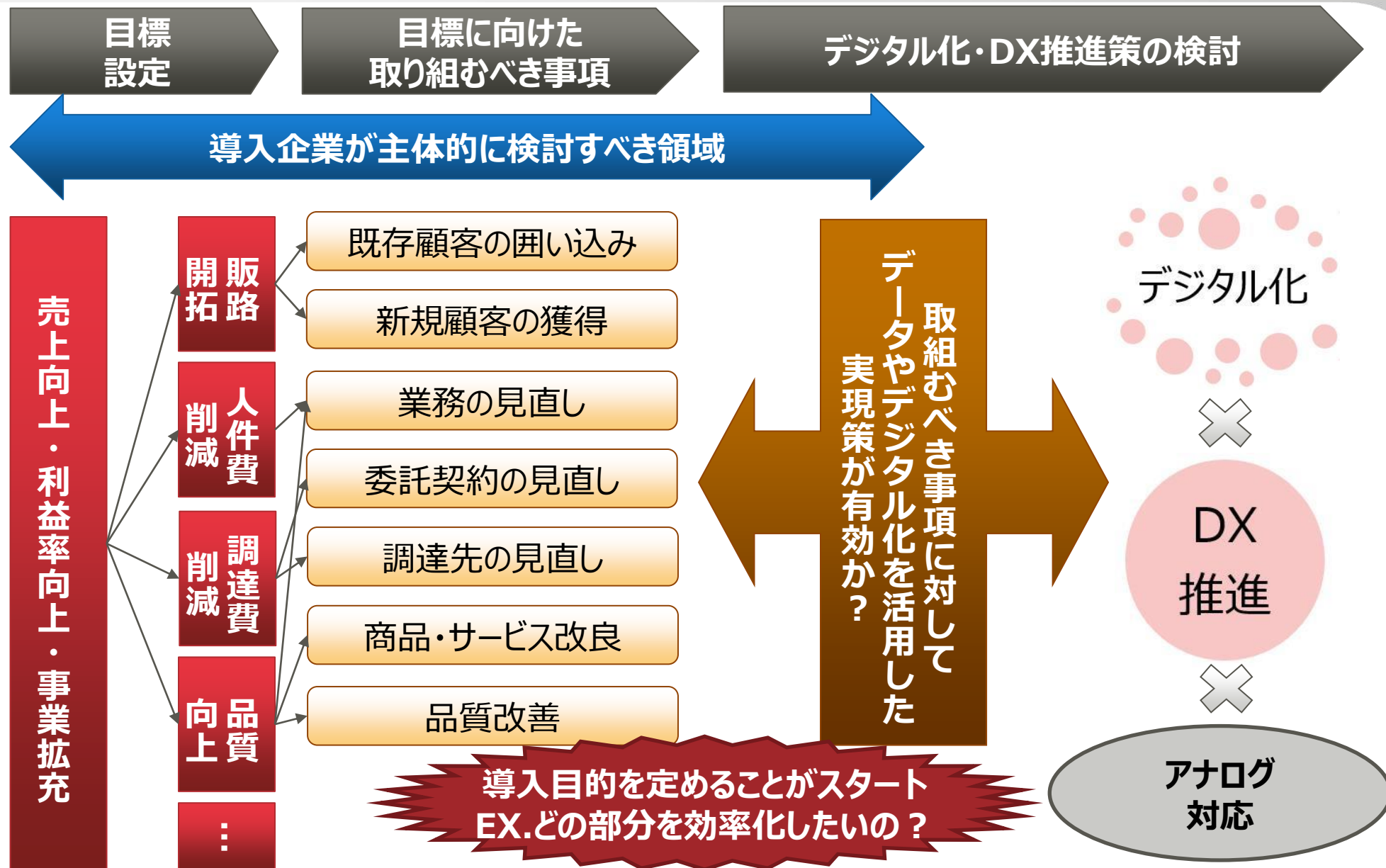
カレンダー



効果

- カレンダー機能で面談のスケジュールや履歴を管理
- Googleドライブのスプレッドシートを活用することで、バージョンアップの互換解消や、更新漏れなどファイルのレベルダウンが解消
- テレワークでの作業にも有益

検討の流れ（概要）



ツールを選定するうえでのポイント

操作性

- 誰でもすぐに使いこなせられそうか？

移行性・連携性

- 現在のファイルやツールと連携できるか、または移行がしやすいか？

安全性

- オンライン活用が中心となるがセキュリティ面での対策はされているか？



忙しくて検討している
時間が無い！

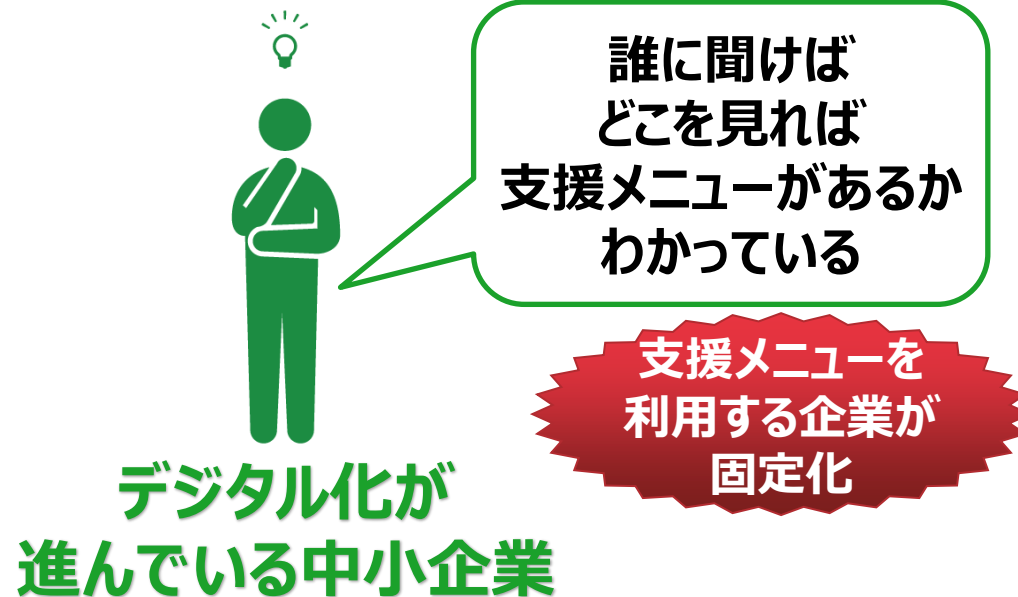
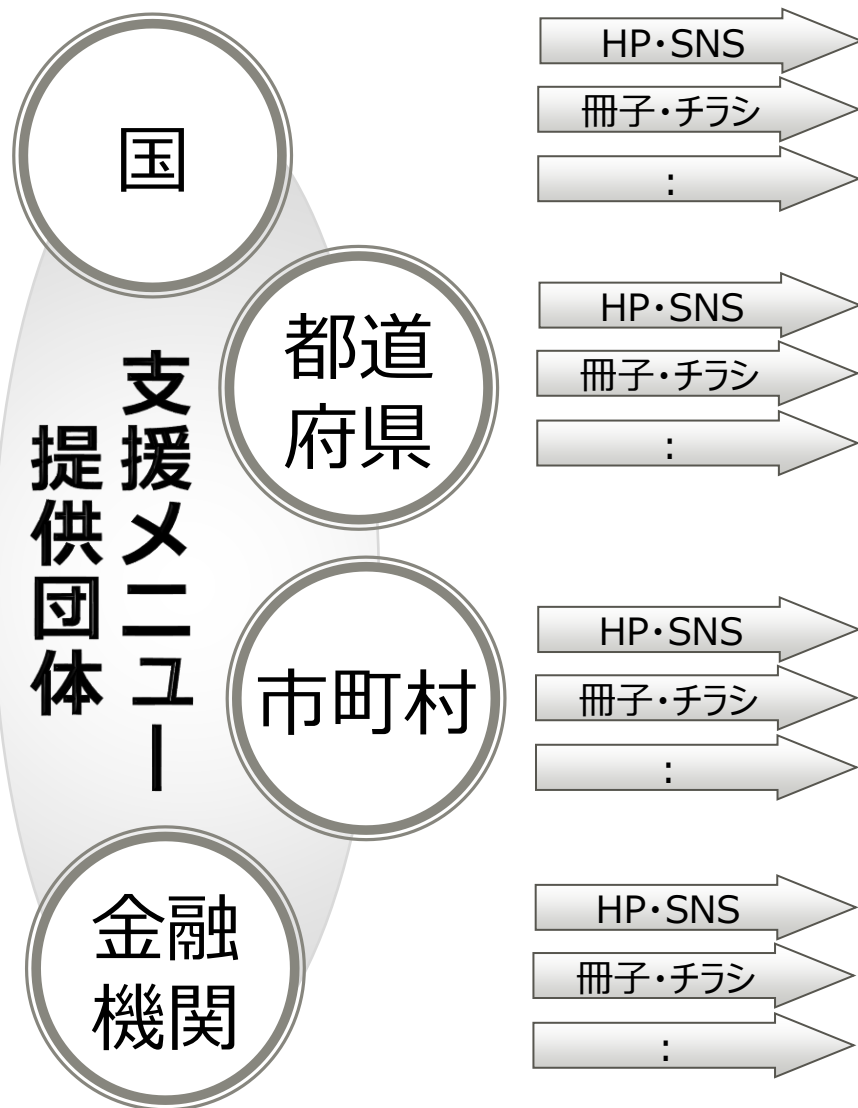
相談したいけどどこに
相談していいかわからない！
(お金がかからないか…)



今年度は随時、個別相談を受け付けています！
遠慮なくご相談下さい！

支援メニューの入手方法

【これまで】支援メニューを取り寄せる課題



【これから】徐々に入手しやすくなる支援メニュー情報



複数の機関の
支援メニューを
一体的に発信



事例① : jGrants

国の事例

- デジタル庁が運営する日本政府公式Webサイト
 - 国や自治体の補助金が、誰でも検索可能であり、申請も可能
 - 9府省、21自治体が参加中（2021年6月時点）
- ※ただし、千葉県及び県内自治体は参加しておらず…

このサイトは日本政府公式Webサイトです ▼

jGrants 補助金を探す 申請の流れ よくあるご質問 API ログイン

補助金を探す

検索

キーワードを入れてください

例：持続化、コロナ、経路開拓

条件から探す

業種

従業員数

対象地域

テーマから探す

利用目的

設備整備・IT導入したい

募集中の補助金のみ ☒ 検索

34 件中の 1 件目 ~ 20 件を表示 |< < > >|

補助金上限額	対象地域	従業員数	募集期間
250,000円	全国	従業員の制約なし	2021年5月10日 ~ 2021年10月29日
500,000円	全国	従業員の制約なし	2021年10月1日 ~ 2021年10月29日
500,000円	兵庫県	従業員の制約なし	2021年4月7日 ~ 2022年2月28日
3,750,000円	東京都	従業員の制約なし	2021年6月1日 ~ 2022年3月24日

デジタル化に係る
テーマで検索可能

様々な登録機関の
支援メニューが一覧で
確認可能

出典 : jGrantsホームページ
<https://www.jgrants-portal.go.jp/>

事例②：ミラサポplus

国の事例

- ・ 経済産業省、中小企業庁が提供している中小企業向け補助金・支援サイト
- ・ 各電子申請サイトとの連携も可能

ミラサポplus 中小企業向け補助金・支援サイト

ミラサポplus (2020年4月サービス開始)



- ・ 事業者向けの情報発信から申請手続きまでをワンストップで誘導し、一度提出した申請情報を何度も入力しなくてよいワンズオンリー機能*を具備したウェブサイトとして、2019年度ミラサポplusを構築、2020年度以降本格運用を開始。（*）ワンズオンリーの条件として、各電子申請システムがミラサポplusとデータ連携する必要あり。
- ・ ①中小企業支援情報を標準化して見やすくするとともに、②サイト登録情報を基に適切な支援情報を通知し（後述）、③電子手続きをワンストップで行える環境を実現する。

ギビズID



電子申請サイトのポータル

補助金申請システム
経営力向上計画申請
専門家派遣システム
認定支援機関申請

ミラサポplusの効果

- 1. 支援制度等の検索性の向上**
 - ・ データを標準化し、支援制度や施策活用事例等を見つけやすくなる。
 - ・ 政府・自治体の支援施策情報を横串で見つけられる環境を整備。
- 2. 登録情報に基づくリコmend**
 - ・ 登録された事業情報に基づき適切な支援制度を通知する。
- 3. 行政手続きのワンストップ・ワンズオンリー化**
 - ・ 行政手続きをワンストップで申請可能にするとともに、一度入力したデータの再利用を可能にする

出典：経済産業省「経済産業省のデジタルトランスフォーメーションについて」

https://www.meti.go.jp/policy/digital_transformation/asset/meti-dx/20201001/METI_DX.pdf

事例③：補助金ポータル

民間の事例

- 国から発表される補助金や助成金の情報を企業にとどけるための補助金・助成金支援のプラットフォーム



出典：補助金ポータル
<https://hojyokin-portal.jp/>

■ IT導入補助金とは、

中小企業・小規模事業者が自社の課題やニーズにあったITツールを導入する際の経費を補助するもので、ITツール導入による企業の「業務効率化・売上アップ」や、感染リスクを低減させる「非対面化」を支援する制度

IT導入補助金2021
令和元年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業
令和2年度第三次補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業

資料ダウンロード お問い合わせ・相談窓口 よくあるご質問 Facebook 中小機構

gBizID 過去4か年のサービス等生産性向上IT導入支援事業について

IT事業者ポータル 申請マイページ

IT導入補助金について 事業概要 スケジュール 申請・手続きフロー 中小企業・小規模事業者のみなさま ITベンダー・サービス事業者のみなさま 概要説明動画 目的から探す

申請・導入の3STEP

STEP 1

支援機関
(お近くのよろず支援拠点・商工会・
商工会議所・ITコーディネーター等)
に経営課題や課題解決の
ためのITツールを相談

STEP 2

導入したいITツールや
IT導入支援事業者を決定し、
IT導入支援事業者の支援のもと
ホームページから
申請に必要な情報を提出

STEP 3

審査を経て採択されれば、
ITツールを導入・活用
(補助事業の実施)

申請・手続きの詳細

株式会社大塚工務店

宮大工の技術を継承した地域密着の工務店。
建築3次元CADを導入し、お客さまへの提案力・訴求力が格段に向上。
受注までのスピードも上がり、売上・粗利が改善！

ITツール導入のきっかけ

2020年以降の建築業界の変化を見据え、提案力の向上、社内業務の合理化を図り、競争力のある企業へお客さまへの提案には、建築物の完成イメージや図面・図面等資料の事前準備に時間を要します。その提案に対してプラン変更など、お客さまの要望にその場で対応するスピードが求められるようになりました。
また、建築現場内容の高度化・迅速化とともに、社内の作業負担軽減という課題が存在していました。

さらに2020年以降に大きく建築業界の状況が変化することが予測されています。今のうちに提案レベルの向上や社内業務の合理化を図り、競争力ある企業体質を構築する必要性を感じていました。

取り組み

建築設計提案効果、間取り図面作成、操作性等を比較検討。
社内作業の合理化効果も高い「MADRIC・AD-1」を選定



導入したITツール：
3次元CAD「MADRIC・AD-1」（株式会社シーブコー）
3次元での外観・内観の完成イメージ（パース）、図面・設計図面作成、リフォーム・建築設計・設計シミュレーション、顧客管理・確認・実施、見積機能などを備える

2次元の建築ソフトウェアや関連するITツールの活用、試行を行っていましたが、データ連携に課題がありました。IT導入補助金を機に、建築設計提案効果や間取り図面作成、操作性等を複数のITツールで比較検討し、社内作業の合理化効果も大きい「MADRIC・AD-1」に決定しました。

IT導入補助金の申請に際して必要な事業計画の策定は、ITコーディネーターにも相談をし、IT導入支援事業者、当社の3社が連携して作り上げました。

効果

3次元で鮮やかな建物外観・内観のイメージによりお客さまの満足度・理解度が向上。意思決定スピードが上がり、利益もアップ

当社には内装やオーダーキッチン・家具などが展示され、大型のパネルでVR（バーチャル・リアリティ）も体験できるショールームがあります。ITツールを活用して作成した詳細なイメージや図面がショールームの大型パネルで確認でき、お客さまの満足度・理解度向上に繋がっています。お客さまは高品質の完成イメージをバーチャルリアリティで確認できるため、提案から建築決定までの意思決定が早くなっています。

また、建物に関する照会計算などもシミュレーションでき、当社としては、受注までのスピードが短縮されて後のクレーム防止にもつながる。これに付随する社内作業の合理化が実現され、業務生産性が確実にアップしています。

建築現場の質向上と受注スピードがアップした結果、売上増進、粗利改善に結び付けることができました。

業務フローのココに効く！



ITツールで生産性向上事例



株式会社大塚工務店

〒426-0015 静岡県浜松市五十番1-16-23
創業：1972年11月
資本金：1,000万円
従業員数：正社員11名 契約社員1名
<http://www.otsuka.jp/>



データで見る建設業

IT導入補助金を活用した建設や設計関係でCADや3Dソフトなどを導入した事業者

生産性：**31.03%** 向上
勤務時間：**1.19%** 短縮

平成28年度経団連サービス業生産性向上IT導入支援事業事業実施効果発表より

アドバイス

ITツールは導入しなければ損です。迷わず、まずはやってみることが重要であると思います。ITツールの選択にあたっては、導入効果を最大限に引き出すため、導入後のサポートが手厚いIT導入支援事業者をお勧めします。IT導入補助金などの助成金制度を上手く使って、ITツール導入費用面での負担を軽減しながら、一層早い合理化推進をおすすめします。

清水建材工業株式会社

日々変動する仕入れ価格、需要をITツールを活用し集計・分析。
『長年の勘』からの脱却をはかり、後継者問題にも取り組む。

ITツール導入のきっかけ

事務業務担当者の交代、後継者問題と“人”の課題が顕在化。さらに、オリンピック需要に対応した商材の振り分けも検討

きっかけは業務担当者の交代による事務処理の遅れです。日々仕入価格が変動するため売上・仕入単価の集計が難しくなっていました。併せて、オリンピック需要に対応した商材の振り分けを考える必要も生じていました。

さらに後継者問題もあり、取引に係る情報や社内のルールを統一化を図り、引き継ぎやすい環境を整えることも課題の一つでした。

取り組み

IT導入支援事業者と共に業務フローを確認し、経営課題を把握。時間短縮効果が見込める「販売管理システムBセット」を導入



導入したITツール：
「販売管理システムBセット」（カシオ計算機株式会社）
発注・仕入・買掛・支払管理、在庫管理（原価計算）、顧客管理（基本情報、購買履歴等）に対応

以前からお付き合いのある営業さんへ相談をしたところ、会社の業務フローを確認した上で、適切なアドバイスをもらいました。共に経営課題を把握し、ITツールで解決できる具体的な手法を提案いただきました。

そのようなステップを踏んで、発注から原価計算まで情報を一元管理でき、事務作業の省力化・効率化による時間短縮や営業に繋げる時間の増大効果が見込める、「販売管理システムBセット」を導入しました。

効果

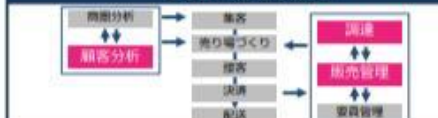
売上の多い得意先の需要予測や仕入単価の推移、最適な仕入先の選定など、売り上げに直結するデータを収集！

ツールを活用し、取引先（ゼネコン）毎に異なる顧客情報の流れを一元化し、情報の集計・分析を行っています。課題であった引き継ぎのしやすい環境の整備もできました。

経営の全体像が把握できるようになり、売上の多い得意先の需要予測や仕入単価の推移、最適な仕入先の選定など、今後の取引に必要な情報を得られています。その結果、売上アップにつなげることができ、今後は粗利のアップにも取り組んでいきます。

さらに情報分析を行っていき、将来的には最適ルートを自動で最適化してくれる運行向けシステムも検討したいと考えています。

業務フローのココに効く！



ITツールで生産性向上事例



清水建材工業株式会社

〒123-4567 東京都港区芝浦4-17-10
創業：1968年7月3日
資本金：1,000万円
従業員数：正社員 11名



データで見る卸・小売業

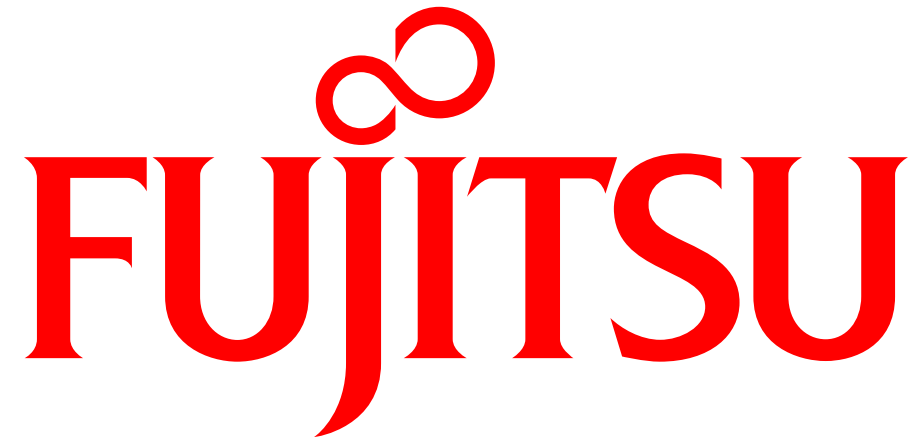
IT導入補助金を活用した卸・小売業全体

生産性：**20.47%** 向上
勤務時間：**1.71%** 短縮
売上：**15.43%** 増加

平成28年度経団連サービス業生産性向上IT導入支援事業事業実施効果発表より

アドバイス

生ものと同じように状況によって需要の変わる商材だからこそ、判断の根拠を『長年の勘』だけに頼らずに客観的にデータで判断できると経営判断がしやすくなります。頭の中にあるものを視覚化しつづめて取り回すのがいいと思います。



shaping tomorrow with you